

とくほん ほんはともたち



やすとしょかん

2024年3月 (No. 35)

ほんかん ちゅうずぶんかん
でんわ 077-586-0218 ファクス 077-587-5976
でんわ・ファクス 077-589-3382

としょかんのホームページ
<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/yasu/>



はる がくねん
春がきて、あたらしい学年になるみなさんへ

としょかんの本をよんで、いろいろなことにチャレンジしてね!



3・4月のとしょかんカレンダー						
にち日	げつ月	か火	すい水	もく木	きん金	ど土
3/17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	4/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

くろいところ ■ : としょかんがおやすみの日

☆★としょかんのあいている時間★★☆

【ほんかん】 午前10時～午後6時

【ちゅうずぶんかん】 午前10時～午後5時15分



★おはなし会★

まいしゅうにちようび 毎週日曜日に、おはなし会をしています!

3/31 (日) ⇒ はるやすみおはなし会

午後2時30分から

ほかの日曜日 ⇒ おはなしの森 午前10時30分から



こんな本もあるよ!

あたらしくはいった本



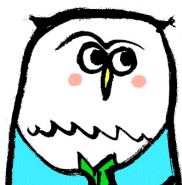
『あたしデイズ』 K913/1冊
いとうみく/作 ひらさわともこ/絵 (新日本出版社)

いっぽふつか いどうきょうつ たの 一泊二日の移動教室が楽しくなるかならないかは、だれと同じ班になるかにかかっている。なのに、班決めるとき、いつもいっしょにいるガッコとコマリがべつの子と組んだ。どうして? あたしたち、友だちじゃなかったの?



『チューリップをそだてたら』
すずきじゆん 鈴木純/文・写真
しやしん しゃしん
← (ほるぷ出版)

『すごい! ミミックメーカー』
ノードストロム/文
ポストン/絵
(にむらしよてん 西村書店) →



やすし 野洲市にすんでいる人は、だれでもとしょかんカードがつくれるよ。としょかんには毎週あたらしい本が入ってくるので、「あたらしくはいったほん」のたなをのぞいてみてね!



『かがくのふしぎ 100』

かわむらやすふみ こばやしなおり ちよ せかいぶんか
川村康文・小林尚美/著 (世界文化ブックス) **K404**

動物、植物、食べもの、人間の体、地球、宇宙…100のふしぎを調べてみよう。みのまわりのなぜ?なに?がわかると楽しいよ。さあ、かがくのふしぎなせかいをたんけんしてみよう!



『ポリーとはらぺこオオカミ』 **E933/ス**

かけがわやすこ やく いわなみしよてん
キャサリン・ストー/作 掛川恭子/訳 (岩波書店)

ポリーはかしこい女の子。はらぺこオオカミが、ポリーをたべようと家にやってきますが、台所のパイではらいっぱいに! その次はタッフィーで大やけど! ちょっとおばかなオオカミ…こんどはどうなる? 【※シリーズあります】



『ロバのシルベスターとまほうの小石』 **E/04**

ウィリアム・スタイグ/さく せたていじ/やく (評論社)

ロバのシルベスターはのぞみがかうまほうの小石を見つけますが、ライオンにあって思わず「岩になりたい」と言ってしまう。さあ、いったいどうなってしまうのでしょうか。



春休みに おすすめの本

『サクラ はるなつあきふゆ』

おくやまひさし/作 (ほるぷ出版) **K479**

身近にあって、知っているつもりの植物でもよく観察してみると、いろいろな発見があります。サクラの木を、1年間じっくり観察してみましょう。



『ぼくのなかみはなにでできてるのか』 **K913/カ**

かさいまり/作 おとないちあき/絵 (金の星社)

「ぼくの中身は弱虫と泣き虫でできている」と言うはると。クラスの中ではと似ているやつくんが転校すると聞いて思い切って友だち宣言をします。するとちょっとずつちがう中身がふえていることに気づきます。



『ルドルフとイッパイアッテナ』

さいとうひろし すぎうらはん も こうだんしゃ
斉藤洋/作 杉浦範茂/絵 (講談社) **K913/41**

トラックにのって東京にきてしまった黒ねルドルフ。人間の字の読み書きができるポスねこイッパイアッテナと出会い、ノラねこ生活がはじまります。

【※シリーズあります】



『プーさんとであった日』

リンジー・マティック/ぶん ソフィー・ブラッコール/エ

やまぐちふみお ひょうろんしゃ **E/74**
山口文生/やく (評論社)

戦地で出会ったコグマは軍隊のマスコットとなり、その後クリストファー・ロビンという少年と出会います。世界中で愛されているクマのプーさんのほんとうにあったお話です。



『人形からとどいた手紙—ベルリンのカフカ』

ラリッサ・トゥーリー/文 レベッカ・グリーン/絵

のざかえつこ やく かがくどうじん **E/20**
野坂悦子/訳 (化学同人)

カフカは人形をなくしていない女の子にであい、人形になりきって手紙をとどけつづけます。作家のカフカが人生のさいごにのこした心あたたまる実話です。

